

# シマのお祝いごと



**イザシハジメ (出し初め)**  
生後七日間は太陽の光を見せないので七日目に初めて外に出す。



**百日祝**  
子どもが生まれて100日になったお祝い。



**七五三**  
男子は3歳と5歳、女子は3歳と7歳になる年の11/15に氏神に参詣する。



**半成人の祝**  
近年では10歳(小学5年生)の半成人を祝って、保護者が主催で子どもたちの成長を願う。



**成人式**  
成人に達したことを祝う。



**歳の祝**  
自分の干支の年に、数え歳13・25・37・49・61・73・85・97歳になったお祝いする。

## 各地の年中行事



奄美旧暦行事カレンダーは、平成26年度文化庁文化芸術振興費補助金(文化遺産を活かした地域活性化事業)で作製しました。

### ●写真提供

壽 剛進 氏

常田 守 氏、奄美遺産活用実行委員会

### ●奄美旧暦行事カレンダー製作の目的

奄美では今でも日常生活や行事において「旧暦」が盛んに使われています。亜熱帯といわれる奄美でも、細やかな季節の移り変わりがあり、自然界の変化に合わせて人々の暮らしが営まれています。身近な自然と行事を中心に、季節の移り変わりや伝統文化を理解していただけるようなカレンダーを作成しました。奄美の自然と共に暮らし、その中で育まれてきた伝統文化がこれからも継承されていくことを願って止みません。このカレンダーがみなさんの奄美の自然や伝統文化に対する理解の一助になれば幸いです。

## ■平成 27 年度の主な年中行事一覧

(集落によって実施日が異なる場合があります)

行事	旧暦	新暦	内容など
三月節句★	3月3日	4月21日	4月のページ参照
与論十五夜踊り	3月15日	5月3日	旧暦の3/15,8/15,10/15に五穀豊穡、子孫繁栄等を願い十五夜踊りを奉納する。
マーネ	4月1日(甲午)	5月18日	旧暦4月最初の午の日に行なわれるハブを鎮める祭り。
アズラネ	4月12日(乙巳)	5月29日	旧暦4月の巳または壬の日に屋敷内を掃除してハブが侵入しないことを祈る。
ハマオレ★	4月(申又は寅の日)	—	5月のページ参照(※地域によって開催時期が異なる)
五月節句★	5月5日	6月20日	6月のページ参照
シキョマ	6月6日(戊戌)	7月21日	旧暦6月の戌の日に実った稲穂を数本取ってきて床の間に飾りその年の万作を祝う。
アラホバナ	6月8日(庚子)	7月23日	旧暦6月初めの庚の日に行なわれるノロによる稲の初穂祭。
アンガシキ	6月14日(丙午)	7月29日	シキョマ後の丙の日に新米を炊いて神仏に供えて豊作を感謝する祭り。
セタ★	7月7日	8月20日	8月のページ参照。
フウウンメ(大折目)	7月11日(壬辰)	8月24日	ノロの豊作を感謝する祭り。
旧盆迎え	7月13日	8月26日	祖先の霊を家の中に迎え入れる。
旧盆送り	7月15日	8月28日	家族揃って祖先の霊と一緒にご馳走を食べ、夕方に提灯に火を灯して墓まで送り届ける。
アラセツ★	8月5日(丙申)	9月17日	8月最初の丙の日。新米で作ったミキと赤飯を供えて先祖や神々に感謝し豊作を祝う。
シバサシ★	8月11日(壬寅)	9月23日	アラセツから数えて7日目の壬の日。畑や屋敷の隅に柴(すすきのこと)を立て悪心を払う。
八月十五夜祭★	8月15日	9月27日	油井の豊年踊り、十五夜綱引き、与論十五夜踊り、悪綱引きなど各地で豊年祭が行われる。
カネサル	8月29日(庚申)	10月11日	シバサシ後の庚申の日に稲の播種をし、翌年の豊作を願って餅貰い踊りをする。
ドンガ	9月3日(甲子)	10月15日	シバサシ後の甲子の日に墓参りをし、赤飯を炊いて先祖を祭る。
九月九日★	9月9日	10月21日	10月のページ参照
ムチモレ踊り★	10月16日	11月27日	11月のページ参照
ソーリ	11月1日	12月11日	ツワブキの花を神仏に供える。
フウウンメ(冬折目)	11月8日	12月18日	旧暦11月の戌の日に行なわれるノロの収穫祭。
大晦日	(12月31日)	(12月31日)	正月準備として餅をつき、門松を飾り、夜は家族揃って豚骨(ウウフニ)・年取り餅で祝う。
元日★	(1月1日)	(1月1日)	朝早く泉に行き、若水を汲む。家族揃って三献を行い、三献が終わると家回りをする。
ウザケ	(1月2日)	(1月2日)	大工・鍛冶・狩猟・漁などをする家はそれぞれの拝んでいる神祭りをする。
七草★	(1月7日)	(1月7日)	1月のページ参照
ナリムチ	(1月14日)	(1月14日)	ブギ(リュウキュウエノキ)の枝にサイコロ大の餅を鈴なりさせたものを床に飾る。
小正月	(1月15日)	(1月15日)	大晦日同様、豚骨料理を食べたり、墓参りをしたりして過ごす。
ヒキヤゲ★	(1月18日)	(1月18日)	1月のページ参照
カメザライ	(1月20日)	(1月20日)	正月の料理を全部食べる。
旧正月	1月1日	2月8日	奄美市笠利町の節田集落では節田マンカイが行われる。
エビス(イビシ)祭り★	1月17日	2月24日	2月のページ参照
二十三夜(ウツキ)祭り★	1月23日	3月1日	3月のページ参照

※現在は旧暦行事を新暦の日程で実施していることもあります(特に表内の(日程)の行事)。★は本編に写真が掲載されている行事です。

### ●参考文献

『改訂名瀬市誌 3民俗編』改訂名瀬市誌編集委員会・名瀬市役所(1996年) / 『龍郷町誌民俗編』龍郷町誌民俗編編さん委員会・鹿児島県大島郡龍郷町(1988年) / 『瀬戸内町誌(民俗編)』瀬戸内町誌編集委員会・瀬戸内町(1977年) / 『笠利町誌』笠利町誌執筆委員会・鹿児島県大島郡笠利町(1973年) / 『奄美生活誌』恵原義盛・木耳社(1973年) / 『奄美のノロの祭祀習俗調査報告書』鹿児島県教育委員会(1986年) / 『琉球狐・野山の花 from AMAMI』片野逸郎・南方新社(1999年) / 『国立天文台HP』 / 『気象庁HP』